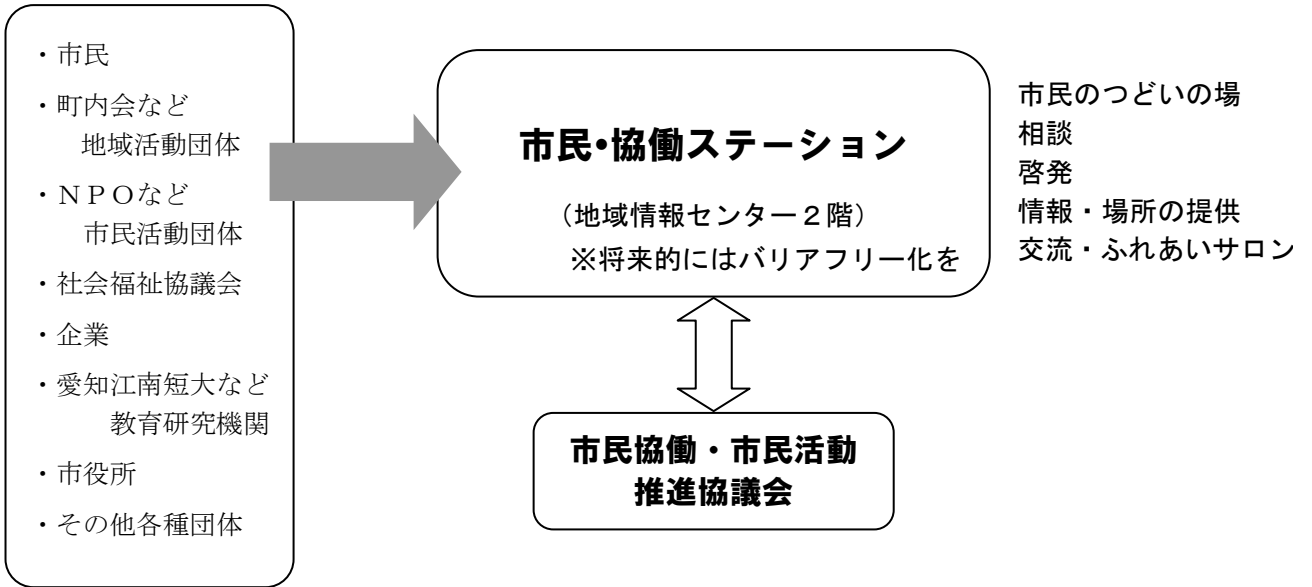


市民・協働ステーションのあり方について



	活動のイメージなど
市民・協働 ステーション	<p>【構成案】6人程度は常駐 事務職員（専門職）2人 市民有料ボランティア4人</p> <p>【主な役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市民協働・市民活動の相談、場所の提供 ➤ 市民協働・市民活動の情報や行政情報など各種情報の収集と提供 ➤ 市民協働・市民活動の場への参加支援 ➤ 市民協働・市民活動の啓発及び人材育成 (研修、講座、補助金に関する提案呼びかけ、補助金以外に係る市民協働・市民活動の呼びかけ等) <p>【設備】 メールボックス 印刷機・・・</p> <p style="text-align: right;">※将来的には、毎日 21 時頃までは 開館できるように</p>
市民協働・市民活動 推進協議会	<p>【構成案】10人 愛知江南短大教員・公募市民・市民活動団体関係者・地域活動団体関係者・ 社会福祉協議会・ステーション関係者・市職員</p> <p>【主な役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市民協働のまちづくりに係る事業の調整等 ➤ 市民活動団体等のネットワークの構築 ➤ 市民活動推進施策の調査、研究、提言 ➤ 市民協働・市民活動に係る公募型補助金の審査・評価等 ➤ 市民協働の拡大に向けての提言など ➤ 市民・協働ステーションの管理運営についての協議